

JAしまねびより

2020
December
Vol.57

特集 SDGsってなんだろう？



島根の
いいもの再発見!!

島の香り 隠岐藻塩米

[隠岐郡隠岐の島町]

詳細は6ページへ

JALしまね 斐川地区本部版

来月の
外勤日は

1月16日(土)

topics 1

中国・四国地区JA青年大会
島根が最優秀賞と優秀賞に輝く！



「中国・四国地区JA青年大会」が11月4日、岡山市で開催され、島根県大会で最優秀賞に選ばれた2人がWEB形式で出場しました。

毎年この大会は、JA全国青年大会の地区代表選考会を兼ねており、今回、JA青年の主張の部で斐川青年連盟の伊藤尚幸さんが最優秀賞に選ばれました。また、JA青壮年組織活動実績の部では、やすぎ青年連盟の北中宏一さんが優秀賞に選ばれました。

斐川青年連盟の伊藤さんは、「日々挑戦する事の意味」と題して、所属する農事組合法人アグリード羽根で洋菓子店の食創工房「レコルト」をオープンするまでの苦労や応援してくれる仲間の大切さなどについて発表しました。やすぎ青年連盟の北中さんは「盟友のお嫁さん探し」と題し、農家の嫁不足解消の取り組みをユーモアを交えながら発表しました。

最優秀賞の斐川青年連盟の伊藤さんは、2月に開催予定のJA全国青年大会に出場されます。

JA島根青年組織協議会の今後の活躍が期待されます。



JA青年の主張の部 最優秀賞を受賞した伊藤さん

topics 2

地域の特産についての
授業を実施



熱心に説明を聞く児童ら

ました。

同組合は、地域の活性化やPRの一環として授業や作業場の案内を行っており、今回、地域の特産品を学ぶ同小学校からの依頼を受け実施しました。当日は組合員が生産方法や作業工程、畑地区の気候や風土が品質に結びついていることを分かり易く説明。その後、児童らは作業場や収穫した柿を干すまでの工程の実演を見学しました。

森広護組合長は「地域のすばらしい特産品を知り、地域のことをもっと好きになってほしい」と話しました。

授業を受けた児童は「おいしい干し柿になるまでに、たくさんのお苦労があることがわかった」と話しました。

畑ほし柿

生産組合は11月2日、松江市東出雲町の畑公民館で、特産である「東出雲の畑ほし柿」についての授業を、松江市立出雲郷小学校3年生に行い

topics 3

令和2年度地域貢献・
地域活性化団体活動表彰式



JAしまねは11月13日、松江市のホテル白鳥で令和2年度地域貢献・地域活性化団体活動の表彰式を行いました。

この取り組みは平成25年度より、地域力の向上を応援することを目的に「元氣な地域づくり」を目指した活動を行う団体を表彰・支援しています。

当日は、JA各地区本部が推薦する組合員や地域住民が構成員の団体を表彰し、石川寿樹組合長が各団体の代表者へ表彰状と目録を手渡しました。

受賞した海士町の太井地区恵比須神社祭り道中神楽代表の濱谷祐紀さんは「ターナー者を巻き込んで地域住民が一体となり、一時途絶えていた恵比須神社の祭り道中神楽を再興した。今後も地域に貢献し、後継者の育成につなげていきたい」と話しました。

その他の表彰団体は次のとおり

▽クラブ「むぎの会」(松江市)、ゆりかごの会(松江市)、Yama Sac Club(安来市)、城名樋会(雲南市)、隠岐島後認定和牛改良組合(隠岐の島町)、稗原ロマン倶楽部(出雲市)、下出来洲KH C(出雲市)、万九千社立虫神社神代神楽保存会(出雲市斐川町)、三瓶そば振興協議会(大田市)、特定非営利活動法人らんどぐざーむ(浜田市)、都茂郷愛好花クラブ(益田市)



賞状を受け取る太井地区恵比須神社祭り道中神楽 濱谷代表



喜ぶ受賞者と石川組合長



SDGsってなんだろう？



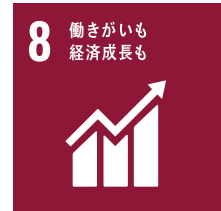
最近、新聞やテレビなどでよく聞くようになった「SDGs（エスディーゼズ）」という言葉。政府や自治体、企業などが積極的に取り組んでいることもあり、一度は目にしたり耳にしたことがあるという方も多いのではないのでしょうか？



とはいえ、SDGsの認知度はまだまだ低いのが現状です。今月はJAグループも積極的に取り組みに参加している「SDGs」について特集します。



このマーク見たことありませんか？



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。

私たち自身と、子や孫、さらにその先の世代も、豊かに安心してくらしていけるように2030年までに世界中で解決しなければならない課題を、大きく17の目標に分類したものがSDGsです。

SDGsは2015年9月の国連サミットで採択され、日本の政府も積極的にSDGsの目標達成に向けて、取り組みを進めています。さらに先進国、途上国、協同組合、企業など、すべての関係者による連携した取り組みが求められています。

基本理念は、SDGsが掲げる「誰一人取り残さない」と共通するものです。これの活動を通して、持続可能な世界をつくることに取り組んでいます。JA SDGsの目標達成に貢献しています。ご紹介します。



目標達成に貢献しています!

SDGs

- 「協同組合」というシステム自体によるパートナーシップの構築
- 国内外における協同組合間（JF、CO-OP等）の連携
- 国内における自治体、労働組合、NGO、NPO等との連携
- 農商工を中心とした企業との連携

17 パートナーシップで目標を達成しよう



販売事業とSDGs

JAしまねでは、地域で生産された新鮮な農畜産物が、地域内で直接販売され、最後まで安全に消費されています。また、6次産業化により生産振興や生産者手取り拡大につながるよう、地場産品による特産品開発・商品開発も進めています。

大量生産や大量消費という生産と消費の形態を続けては、持続可能な社会を実現することはできません。

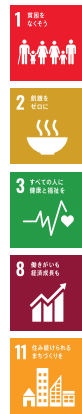
- 地産地消活動
- 直売所・ファーマーズマーケット
- 加工事業
- 販売促進活動



くらしの活動とSDGs

JAしまねでは、豊かでくらしやすい地域づくりのための、ふれあい活動として「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱とする「くらしの活動」に取り組んでいます。

活動を通じて「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」を目指しています。



農福連携とSDGs

JAしまねでは、福祉施設利用者に農作業の施設外就労を依頼。人手不足で悩む地域の農業施設と、福祉施設利用者をつなぎ、農福連携に取り組んでいます。

- (社福)JAいずも福祉会が運営する「ぼてとはうす」の利用者に施設外就労を依頼



環境保全とSDGs

JAしまねでは、自然の恩恵を地域に根ざすエネルギーとして、小水力発電や太陽光発電等の、安全なクリーンなエネルギーの活用・確保に向けた取り組みを行っています。



施設利用者が就労する出雲やさい新話ファーム



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

J A しまねが掲げる「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」というSDGsはすべての国と人が目指す共通の目標で、世界中の人々がそれぞれしまねでは、組合員と地域の暮らしを守ることを目的に、自己改革を通じて今月は、J A の取り組みがSDGsの目標にどのように繋がっているのか

J A しまねはSDGsの

女性部・青年部とSDGs

- J A しまね支店ふれあい活動・J A 女性部統一行動「おもてなしプロジェクト」の実践



- J A しまね、J A しまね女性部、島根県農協青年組織協議会が協力し、新型コロナウイルス感染拡大の影響により困窮している大学生へ米を支援



- 地域の方や、子どもたちに向けての農業体験、食農教育活動



この特集誌面は、一般社団法人家の光協会の「1時間でよくなるSDGsと協同組合」より一部抜粋しています。

SDGsとは何か、どう活用すればいいのか、協同組合は目標達成のために何が出来るかなど、基本からわかりやすく解説。
定価(税込)／660円



【お問い合わせ先】お近くのJ A しまねの支店へお問い合わせください。

J A しまねと

農業協同組合は、設立以来SDGsの目標に親和性のある取り組みを続け、国内外における協同組合間の協同に早くから取り組み、自治体や企業、NGO、NPOとの連携も広がっており、世界から大きな期待が寄せられています。

様々な問題をみんなで協力して解決していく協同組合の組織の基本は、「パートナーシップで目標を達成しよう」の17目標そのものです。



農業振興とSDGs

J A しまねでは、持続可能な農業を実現するため、様々な担い手に対して積極的な支援、活動を通じ、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を目指しています。

- 新規就農者を含む地域の担い手の育成
- T A Cによる事業継承支援
- 営農指導での生産者貢献
- 農業振興支援事業の実施
- スマート農業の推進
- 島根県産農畜産物の安全安心の取り組み など



購買事業とSDGs

J A しまねでは、組合員・地域住民の豊かなくらしを支援するため購買事業に取り組んでいます。

- 農薬・肥料等、生産資材の価格低減
- 自動車燃料事業の取り組み
- 店舗・組織購買の取り組み



普段取り組んでいる活動が、SDGsにつながっているね

島根には誇れる
農産品がた一つくさん!

島根のいいもの 再発見!!

[直撃・生産者インタビュー]

隠岐郡隠岐の島町

島の香り 隠岐藻塩米

今月は、隠岐地区本部です。隠岐郡隠岐の島町旧五箇村に位置する圃場で、今年から全面的に藻塩米をきぬむすめに切り替え栽培を開始された、島の香り隠岐藻塩米生産部会副部会長の石田哲広さんにお話を伺ってきました。

島の香り隠岐藻塩米とは

五箇地区内を中心に全体で12haの田畑で米や蕎麦、黒大豆などを栽培している石田さん。令和2年度はそのうちの4・2haで「藻塩米きぬむすめ」を栽培しました。

藻塩米は、島の特色を生かした製法で作る特別栽培米（減農薬、減化学肥料）で、穂が出てから収穫までの間に藻塩の水溶液を噴霧して栽培します。海藻アラメを田んぼに肥料として播（ま）いていた伝統農法を現代版にアレンジして作り始めました。日本では珍しいアルカリ岩から構成する島のキメ細かい土には、マグネシウムが県内の平均より1・5倍前後多いとされています。さらに特徴的なのが、藻塩を薄めた水

藻塩の水溶液を噴霧して栽培する



藻塩の水溶液を噴霧して栽培する



お話を伺った
石田哲広さん

溶液の噴霧。稲に極限までストレスをかけ、ミネラル成分を根と葉からたっぷり吸収させ、養分を蓄えることで美味しいお米ができます。特選以上は主に関東・関西・中京方面を中心に出荷し、米専門店などからも高い評価を得ており、島根のブランド米となっています。

挑戦することが農業の醍醐味

石田さんが本格的に米作りを始めたのは平成26年。高校を卒業後、地元企業で勤めながら家業の田畑を手伝っていました。将来のことを考え兼業ではなく、専業で米作りをしようと農業の道を選択しました。JAや役場、今の生産部会の村上淳一部会長にもサポートしてもらい、様々な制度等も活用し、親からの経営委譲というかたちで新規就農しました。

就農当時、既に藻塩米の生産方法は、確立され安定した生産ができ、販売についても順調に推移しており成熟期にあります



「美味しまね認証」も取得!

した。ただ、生産部会としては、それに甘んじることなく前進しようとして「美味しまね認証」を取得した生産者に限り、藻塩米きぬむすめの生産をするため差別化を図ることとした。

「美味しまね認証」

には、設備投資等クリアしなければならないことがありましたが、石田さんは自作で作業場を作ったり改修したりといろいろな人の助けを借りながら認証を取得しました。この経験で改めて勉強になることもたくさんあり、自身の農業を見つめ直す機会にもなったそうです。

スマート農業にもチャレンジ

ご自宅にお邪魔した際、まず目に飛び込んだのがドローン。藻塩米のプロモーション用に稲作風景や隠岐の島の魅力を伝える風景などを撮影し、販売先でお客様に見てもらっているとのこと。

昔から機械いじりが好きで、若い頃は車を自分でいじって遊んでいたそうです。今では農機具のメンテナンスにすごく役立つっており、部品の交換などはほぼご自身でされます。

ドローンもそうですが、農業に使える機械や技術がここ数年で飛躍的に伸び



藻塩米PRに
一役買っているドローン



石田さんが作った作業場…立派です

てきており、石田さんも今年からGPSを利用した高精度ガイドシステムを導入し、耕耘作業や田植え作業の効率化、省力化、高精度化に取り組み始めました。またアグリノート（スマホやタブレット入力）の栽培・作業履歴の管理の導入による生産工程管理の徹底も行っています。今後は、農機具の自動操舵化や農薬散布のドローン導入など、さらに効率化・省力化を目指しています。



ドローンの操縦はお手のもの

人との関わりを大事に、次のステップへ

認定農業者となり、生産部会の副部長も務めるようになった石田さん。先輩方に比べて経験は浅いですが、やっているのと良いことも辛いこともたくさん経験しました。

今年の夏は、水害で機械が全て水に浸かりましたが、周囲の人の協力もあり、修理・メンテナンスをしてなんとか収穫に間に合やすことができました。ただ、こうした辛いことも、消費者に「おいしい」と言っていたことで全てが吹き飛びます。

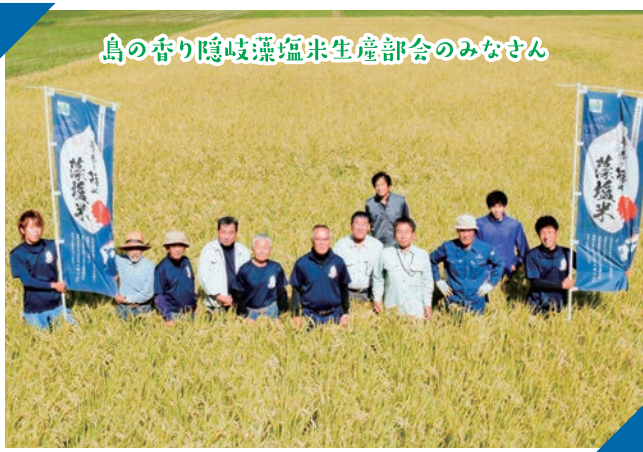
販促会で東京に行った時のことです。お世話になっている米屋さん、自分の名前が入った藻塩米を一生懸命売っている姿を見た時には、嬉しいとの感情と同時に「自分たちも、もっともっと頑張って、美味しい良い米を作らないと！」と身が引き締まる思いがしたそうです。

隠岐の島から「島の香り」を伝え、届け続ける！

隠岐でも耕作放棄地が問題になっています。放っておけば確実に田畑は荒れていきます。石田さんは、島の農地を守るため、こうした放棄地を借受け、活用していく努力もしています。ブランド米として評価を受けるようになるまでに、JAや役場、関係機関、問屋、米屋など挙げればきりが無いほど多くの方にお世話になったそうです。

「これからも人と人の繋がりを大事に、高品質化・生産量アップ、美味しませね認証による安心・安全な米作りを目指し続けていきます。産地でできる努力を積み重ね、磨きをかけ、美味しい「島の香り隠岐藻塩米」を届けることこそが皆さんへの恩返しになると確信しています」と将来像を描く石田さんでした。

島の香り隠岐藻塩米生産部会のみなさん



一口メモ

島の大地を作るアルカリ岩の水通しの良さから良質な水資源が豊富な隠岐の島。透き通った水と、綺麗な海水に海藻と一緒に煮詰めて作った赤茶の藻塩を活用した「島の香り隠岐藻塩米」は、島根が誇るブランド米のひとつ。炊き上がりはふっくらモチモチで、「甘み」と「香り」のある独特な美味さが特徴です。ブランド米は多少割高ですが、その美味しさは全国に知れわたり、人気となっています。

- 購入方法・お問い合わせ先 ●
JAしまね 隠岐地区本部
電話 08512-2-1133



隠岐の島のこだわり米「島の香り 隠岐藻塩米」の公式アカウントです！季節とともに移り変わる藻塩米の情報、産地である隠岐の島の様子などを発信していきます！

<https://www.facebook.com/moshiomai/>

部会オリジナルの
ポロシャツとマスク





石見銀山女性部

石見銀山女性部は、東西に長い島根県の真ん中に位置し、世界遺産と日本遺産のある大田市で活動しています。

女性部といえば食と農! 次世代を担う子供たちに地元の味を知ってもらおうと、かぼちゃやフキ、サトイモの学校給食への提供や、伝統料理である「箱寿司」の出前講座を行っています。また、地元ケーブルテレビの料理番組に出演し、地産地消レシピの普及にも取り組んでいます。

地域のことも勉強しています! 積極的に地域を学ぶ機会を作っており、世界遺産である石見銀山遺跡では研修会を毎年行っています。また、去年は戦後の農村女性の地位向上に尽力した地元女性部員の活動とSDGsについて寸劇を行い、県内外の多くの方にご披露しました。

私たちは、これからも次代へ文化と歴史を引き継ぐため、ふるさとを知り、地域を元気にする活動を行います。



サトイモ会



箱寿司

一所懸命青年連盟



JA YOUTH

JAしまねいわみ中央青年連盟

さ さ き まさ し
佐々木 正志さん



佐々木正志さん(41)は浜田市三隅町で西条柿を3.4haで生産しています。

全くの素人だった佐々木さんは14年前、西条柿の生産者である父親が病気になったことで急遽引き継ぐことになり、兼業農家として就農しました。今では「生産者の高齢化が進む中、自分が地域の中核として圃場を守っていきたい」と話します。

農青連に加入して今年で4年目。現在は同連盟の副委員長を務めています。「若い農業者の意見や悩みを聞き一緒に考えることは、きっと自分の成長にもつながる」という思いを持って加入し、頼れるリーダーとして活躍しています。

今年から農業系の高校に通うようになった息子さんが「自分の背中を見てくれている」と感じるそうです。「息子が将来、次世代の担い手として活躍できるような土台づくりを目指し、“何にでも挑戦する”をモットーにこれからも日々努力していきたい」と熱く語りました。



あなたもチャレンジ 家庭菜園

ニンジンの トンネル栽培

とう立ちさせない温度管理を

ニンジンの発芽適温は15～25度で発芽には10度以上、生育適温は18～21度です。緑植物春化型といい、ある程度の大きさになり、低温に遭遇すると花芽が形成され、その後の長日と高温でとう立ちが始まる野菜です。



園芸研究家 ● 成松次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

土寄せ

間引きと同時に土寄せを行い、さらに収穫期近くには、根の肩の部分にさらに土寄せして、根が緑に着色するのを防ぎます(図4)。

収穫

根の径が4～5cmに肥大した株から順次抜き取ります。太り過ぎて裂根しないうちに収穫をします(図5)。裂根は急激に肥大する生育後半、畑が乾燥または過湿となる水分条件で起きやすいものです。

品 種

春まき用にはとう立ちがしにくい品種を選びましょう。どんな土壌にも適し、作りやすい「向陽二号」(タキイ種苗)、草勢が強く、芯まで鮮紅色になる「ちはま五寸」(横浜植木)などがあります。なお、暖地向きの「黒田五寸」はとう立ちの早い品種です。

畑の準備

種まき2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gをまき、30cm程度の深さに耕します。1週間前に、化成肥料(NPK各成分で10%)100～150gと完熟堆肥2～3kgを施し、土とよく混ぜておきます。

条間15cm、株間15cmなどの穴開きマルチ資材の規格に合わせた70～80cmのベッド幅を作ります。マルチは早めに張って地温を上げておきましょう。

種まき

温暖地では1～2月から種まきができますが、家庭菜園では3月まきが安心です。穴開きマルチでは、1穴に5～6粒まきます(図1)。

図1 種まき

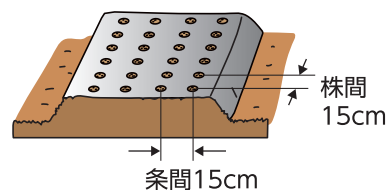


図2 トンネルの設置

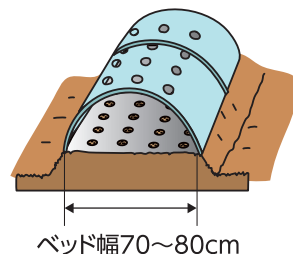


図3 間引き

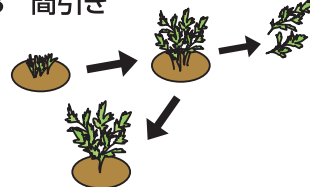


図4 土寄せ

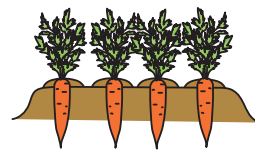


図5 収穫



理事会情報 (10月29日開催)

【協議事項】

- ① 旅行事業の統一と移行に伴う機構改革の実施について
- ② 令和2年度補助事業の実施について
- ③ 令和元年産島根米の最終精算について
- ④ 令和2年9月末仮決算について
- ⑤ 大口貸出金の承認について
- ⑥ 出資口数の減少(減口)の承認について
- ⑦ 行方不明組合員等の脱退手続きに係る組合員資格の確認について
- ⑧ 令和3年1月からの専門委員会の委員選任について(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

営農第一課から TEL 73-9616

水稲

2年産米の結果について

○等級比率(倉庫出荷分)(12月4日現在)

品種銘柄	1等	2等	3等
ハナエチゼン	100.0%	0.0%	0.0%
つや姫	71.8%	27.1%	1.1%
コシヒカリ	62.8%	35.5%	1.7%
きぬむすめ	77.1%	21.9%	0.6%

※加工用米(きぬむすめ)を除く。

○作付比率

品種	面積	作付比率 (参考:1年産)
ハナエチゼン	39.1ha	2.7%(3.5%)
つや姫	456.9ha	31.9%(33.9%)
コシヒカリ	131.3ha	9.2%(11.3%)
きぬむすめ	806.9ha	56.3%(51.3%)

※加工用米(きぬむすめ)含む。

2年産米 生育総括

田植時期の5月は、気温が高く推移したものの時折低温の日があり、田植日によって活着不良や、風の強い日が多く風傷みを受けたほ場もあり生育にバラツキができました。

本田では藻類(アオミドロ)表層剥離が発生し、水の入替えや間断かん水、モゲトン粒剤の施用などにより対処しました。

また、ノビエ・ホタルイを中心に雑草の発生も多く、ほ場によって中・後期除草剤による残草対策が必要となりました。

○平均単収(kg/10a)

※()内は換算

	ハナエチゼン	つや姫	コシヒカリ	きぬむすめ
聞き取り調査	525 (8.8)	546 (9.1)	498 (8.3)	475 (7.9)
共同乾燥施設	441 (7.4)	497 (8.3)	476 (7.9)	440 (7.3)
合 算	483 (8.1)	522 (8.7)	487 (8.1)	458 (7.6)

※聞き取り調査は、大型農家を中心にJAで聞き取りをした結果です。

※共同乾燥施設は、籾摺り前の値(推定玄米重量)を基に算出しています。

6月10日に梅雨入り(平年より3日遅い)し、梅雨明けは7月30日(平年より9日遅い)となりました。長梅雨の影響により生育は軟弱徒長気味となり、中干しも十分に行えませんでした。7月の日照時間は平年の約44%、降水量は平年比140%

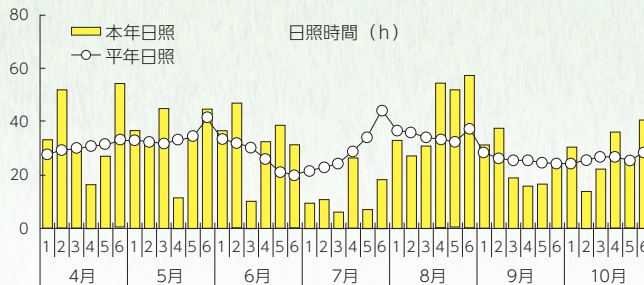
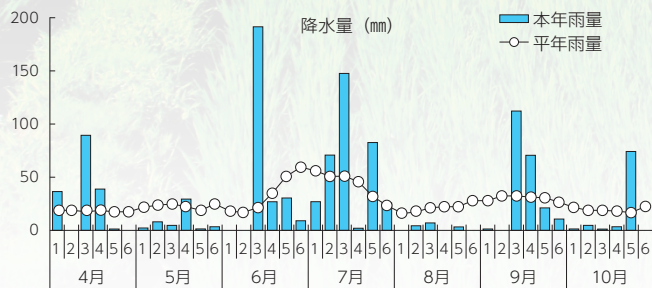
8月に入ると一転して猛暑となり9月上旬まで気温の高い日が続きました。

病害虫は、きぬむすめを中心にコブノメイガによる食害がありました。特に葉色の濃いほ場で多発し緊急防除を行いました。

また、9月下旬よりトビイロウンカによる坪枯れ被害が町内各地で発生しました。きぬむすめの収穫時期に入っていることから、早急に収穫を実施しました。

収量はつや姫・コシヒカリは平年並みくやや良。きぬむすめはやや不良となりました。

品質は全品種にて基部未熟粒、背白粒を中心とした白未熟粒があったものの、全般的に1等米比率は高い結果となりました。



令和2年稲作期間気象図(出雲)①

2年産米品種別生育状況

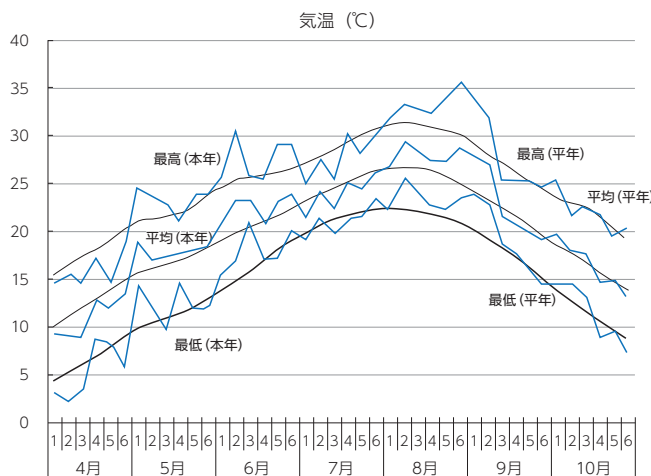
○ハナエチゼン

1等米比率100% (1年産98.0%)

田植時期の低温・強風の影響により、活着不良や植え傷み・風傷みの被害を受け初期生育が遅れました。その後、気温が高く推移し生育は回復しました。

収量は平年並み、ほ場によって収量にバラツキが出ました。

(施設荷受開始: 8月18日 収穫最盛期: 8月22日)



令和2年稲作期間気象図(出雲)②

○つや姫

1等米比率71.8% (1年産77.7%)

田植日・ほ場条件によって生育にバラツキがありました。特に低温の日に田植したほ場や、風当たりの強いほ場では初期生育が停滞気味となりました。

幼穂形成期(生育転換期)の6月下旬から出穂期の7月末までの期間、低温・長梅雨で日照不足によるデンプンの蓄積が少なくなりました。

出穂期以降は、収穫まで高温・多照の天候が続きました。高温登熟性の高い品種特性を發揮し、デンプンの蓄積不足をある程度カバーしました。

収量は平年と比べやや良、品質は平年並みとなりました。

(施設荷受開始: 8月27日 収穫最盛期: 9月3日)

○コシヒカリ

1等米比率62.8% (1年産26.4%)

収量は平年並みくやや良。品質は、基部未熟粒や背白粒はあったものの、近年品質低下の大きな要因となる乳白粒は少なく、結果として1等級比率は平年より高い結果となりました。

(施設荷受開始: 8月27日 収穫最盛期: 9月6日)

営農第一課から TEL 73-9616

○きめむすめ

1等米比率77・1%（1年産78・9%）

出穂期までは、茎数・草丈・葉色とも順調に生育した一方、長梅雨により中干し管理が難しく、根が浅く軟弱徒長気味となりました。

出穂期以降は、猛暑や台風に伴うフェーン現象など、厳しい環境での登熟となりました。7月の日照不足（日照時間…平年の約44%）によってデンプンの蓄積が不十分な稲体に与える影響は大きくなりました。また、7月にほ場が乾くことがなかったため、収穫の作業効率を考慮して登熟期間中のかん水を控えたほ場では、根の活性低下がさらに大きかったと考えられます。

9月は、台風9・10号の通過や局所的な集中豪雨によって倒伏ほ場が多くなりました。

一方でフェーン現象の影響もあり吸水不良による干ばつ被害もありました。

病害虫は、葉色が濃いほ場を中心にコブノメイガによる止め葉の食害もあり、出穂後の光合成にも影響しました。また、トビイロウンカによる坪枯れ被害も町内各地で見受けられました。登熟期間は高温により平年に比べ短くなりました。収量はやや不良。地上部の生育が良好であったため、穂数や一穂粒数は概ね平年並みに確保出来たものの、粒が小さく、網下米が多くなった（登熟歩合、千粒重の低下）ことが低収の大きな要因となりました。

（施設荷受開始…9月20日、収穫最盛期…9月29日）

3年産米に向けて

2年産は、水管理が収量・品質に大きく影響しました。水管理は、異常気象や有害物質の影響を緩和する重要な作業です。天候や生育に応じた管理をしましょう。

近年は、田植時期が高温傾向にあり、ほ場のガスわきが早くから起こり根にダメージを受けけるケースが増えています。適切な水管理を行うって根を健全に保ちましょう。

また、収穫の作業効率を考慮し必要以上に落水時期が早まっています。早期落水は減収や、乳白粒等の発生を助長し、品質低下の原因となるほか玄米の大きさ（厚み）にも影響します。できるだけ収穫直前（7日前を基本）まで土壌水分を保ちましょう。

以下、品種ごとのポイントを参考に良質米生産を実施しましょう。

○ハナエチゼン

目標収量540kgを確保するためには、1回目の穂肥を適期に施用し粒数を確保するようにしましょう。また、町内で最初に出穂する品種のため、カメムシ被害には十分注意が必要です。病害虫発生予察を見ながら適期防除を実施しましょう。

○つや姫

つや姫は特別栽培米基準での栽培であるた

め、定められた範囲内の適正な施肥量等により収量増加・品質安定につながります。安定生産のためには他の品種以上に土づくりの役割も大きくなります。ケイ酸質資材の施用により稲体の活力が維持されることで登熟が良くなり白未熟粒の発生抑制にもつながります。

雑草対策については、使用除草剤も限られることから、水管理はもとより、ほ場選定、丁寧な代かき等、耕種的防除の実施により対策を図りましょう。

○コシヒカリ

高温登熟性に優れた品種ではないため、高温障害の回避を目的とした遅植えを実践しましょう（5月15日以降）。また、穂肥は生育状況に合わせて判断し、適期に施用しましょう。積極的な土づくりの実践と、ケイ酸質資材の投入により異常気象にも負けない健全な稲体を作りましょう。

○きめむすめ

2年産において病害虫被害（紋枯病、コブノメイガ、トビイロウンカ）を最も受けました。きめむすめは他品種よりも生育期間が長く、株が張りやすい品種のため、過繁茂による紋枯病の発生や、葉色が濃いことからくる病害虫被害に十分注意しましょう。また、高温登熟性に優れた品種ではないため、移植は5月15日以降に行いましょう。

地域美化で健康に 「美化ウォーキング」開催

11月8日、斐川女性部は「健康寿命100歳プロジェクト」の一環として「美化ウォーキング」に取り組みました。部員と、JA職員やその家族27名が参加し、斐川地区本部周辺約2キロを火バサミ片手に、ゴミを拾いながら歩きました。久しぶりのウォーキングに、皆さん会話をはずませながら楽しくゴミを拾い、空き缶、ペットボトル、煙草の吸殻など、ゴミ袋2袋分を回収しました。飯塚順子部長は「新型コロナウイルスの影響で、開催できるか不安だったが、無事に行うことができて良かった。マスク着用ということで皆さん安心して楽しくゴミ拾いを行えたと思う。来年もぜひ継続して行っていきたい」と話されました。



参加者全員で集合写真

グリーンセンター POP甲子園で最優秀賞を受賞

JA全農が主催する農業資材などの売り場作りを競う「JA-POP甲子園2020」でグリーンセンターが制作した大型ディスプレイが「ラウンドアップ部門大型陳列」で最優秀賞を受賞しました。この大会は、定番棚の活性化を図ると共に、農家に伝わるメッセージや見せ方を競うことで魅力ある店舗作り役に役立ててもらおうと開催され、全国135JA、446店舗が参加しました。グリーンセンター資材・園芸コーナーの職員がPOPの温かみを大切にし、手書きにこだわった作品を制作し、大型企画商品を前面にPRしました。同センターでは今後もお客様に愛される店舗づくりに努めていきます。



就労体験学習 農機具の仕組みを学ぶ

農機課は、11月10日から3日間、島根県立出雲工業高等学校機械科の2年生3名をインターンシップで受け入れました。生徒たちは、工場内の設備や作業場の注意点について説明を受けた後、エンジンの組み立てや分解の他、コンバインの操作やパソコンを使つての故障診断などに挑戦し、農機具の仕組みについて学びました。実習を受けた生徒は「機械を扱う上で、JAではどのような仕事をしているのか興味があった。実際に体験し学んだことを、今後の授業や就職活動に活かしていきたい」と話しました。



エンジンの仕組みについて学ぶ生徒たち

中学生が正しい自転車の 運転を学ぶ

10月30日、JA共済連島根県本部と斐川地区本部は出雲警察署と連携し、出雲市立斐川西中学校で「自転車交通安全教室」を開き、全校生徒と教職員約540名が参加しました。教室ではプロのスタントマンによる自転車事故の実演が行われ、自転車同士の衝突事故や、大型トラックによる巻き込み事故などを再現し、見通しの悪い道路から自転車に乗ったスタントマンが飛び出して車に跳ねられる様子には、生徒たちから驚きの声が上がりました。JA共済では今後も交通安全啓発活動に積極的に取り組むことで、交通事故未然防止に繋げていきます。



スタントマンによる自転車事故の演技

介護福祉だより

お問い合わせ 介護センター ☎73-9635 デイサービスセンターつつじ園 ☎73-7314

つつじ園「文化祭」で芸術の秋

つつじ園では、11月18日～20日の3日間、初の「文化祭」が企画されました。1ヵ月前から皆さんに「歌」「手作りの銭太鼓」「トーンチャイム」などの練習をしていただき、本番はご家族をお迎えしての発表会を行いました。緊張されていたのか、終わるとホッとされた表情で笑顔を見せて感想を述べてくださいました。また、玄関ホール、パネル、テーブルには、皆さんが日頃取り組まれた作品を展示して鑑賞していただきました。おやつの中には、「手作りスイーツバイキング」で楽しんでいただき、ご家族の方には、意見交換をしながら試食してもらい有意義な時間となりました。



つつじ園文化祭

こちら手作り看板



我が子自慢・孫自慢

健康で元気に育ってね!!

投稿者 庄原地区
岩谷 匡浩さん、春香さん

左 恵依ちゃん(5歳)
右 岩谷 浩輝くん(7歳)



大募集!!! 「我が子自慢・孫自慢」

あなたの撮った写真を掲載してみませんか?
プロ・アマ問いません。



応募先

JALまね斐川地区本部 組織広報課
〒699-0593 出雲市斐川町庄原2172-3番地
☎73-9605 Eメール:kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp
※写真にはコメント、住所、お名前、連絡先を付けて応募して下さい。

JA
女性部
通信

女性の元気でいきいきJA

カボチャ料理に挑戦

11月4日に家の光記事活用として10月号の記事の中から「カボチャ食べつくしレシピ」を14名が参加して作りました。メニューは、揚げないコロッケ、カボチャのポタージュ、レタスとワカメの酢の物、抹茶かんの練乳がけの4品でした。コロッケはパン粉を上下にまぶし、側面にはつけず少量の油で焼くのでカロリーをセーブできます。ポタージュは生のままミキサーにかけ温めるだけでしたが、火を通してからミキサーにかけた方が美味しいという感想でした。参加者は「普段は煮物にすることが多いが、今度はコロッケを作って家族にも食べてもらいたい。」と話されました。



JA
女性部
活動予定

新規加入 大歓迎!!
待っちょ〜よ!

12月21日(月)	パッチワークグループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:30~
12月23日(水)	女性倶楽部ソレイユ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	10:00~
12月24日(木)	書道グループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:30~
12月28日(月)	ひまわりグループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:00~
1月12日(火)	ちぎり絵グループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:30~
1月13日(水)	いきいきグループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	10:00~
1月18日(月)	絵てがみグループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	13:30~
1月21日(木)	手芸グループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:00~

出雲市郵送大腸がん検診のご案内

JA島根厚生連では出雲市から委託を受け、大腸がん検診を実施しています。

受診対象者は40歳以上の出雲市民の方です。

検診の方法は、皆様から郵便で直接検体をお送りいただく“郵送法”となっています(検査料金は310円)

検診の流れ

- ① 申込はがきを記入し投函
(JAしまね斐川地区本部各支店・店に置いてあります)
- ② 「検査容器」と「検査料の払込用紙」が送られてきます
- ③ JA窓口で検査料310円を払い込む
- ④ 届いた容器に便を採取し、返信用封筒に検査容器を入れて投函する



大腸がん検診は

「年に1回受診することが望ましい」

とされています。

今年度、大腸がん検診を受けていない方は、この機会に大腸がん検診を受けましょう。

お問い合わせ

JA 島根厚生連 (大腸がん検診担当)
営業時間 月~金 8:30~17:00
TEL 0853-31-4770

申込み期限：令和3年1月29日(金)必着です。

JALしまね斐川地区本部各支店・店にも申込書を置いてありますので、是非お申込ください。

(すでにお申し込みをしている方は、改めて申し込む必要はありません。)

資材課から

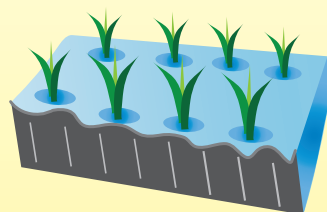
TEL 73-9619

令和3年産水稻種子・肥料・農薬 (No,1・No,2) 予約申込書の提出はお済みですか？

予約申込書の提出期限が **12月21日(月)** となっています。

※2月末までの肥料の早期引取により1.5%の奨励金を受けることができます。

お早めにJA資材課または各支店・店へ提出頂きますようよろしくお願い致します。



自動車整備工場から

今月の特選車

TEL 73-9627

三菱 ミニキャブトラック

初度登録 平成18年7月
 走行キロ 60,610km
 車体色 ホワイト
 ミッション 5MT
 4WD エアコン パワステ ラジオ



車検整備付

車両本体価格 **490,000**円 (税込) (諸費用別)

担当 山根、中浜、青木



リース **給湯器 Rinnai**

給湯 ⊕ おいだし ⊕ **マイクロバブル入浴** ができるタイプ

MicroBubble Bath Unit



実際に使用頂いたお客様のご感想!!

①とにかく体がポカポカに!
 ⇒冷え性改善に効果あり!
 ⇒1時間近く、ポカポカ感が持続しました。
 お湯り温度を下げた事例も!入浴剤がいらない!

②汚れの落ち方が凄い!
 浴槽に浮かび上がるほどでした。いかに普段
 汚れが落せていないかわかりました…。
 ⇒美容に良い!肌がつるつるに!!化粧水の浸透も◎

③リラックス効果抜群!
 ⇒とっても気持ちの良いお風呂に感じました。
 ⇒マイクロバブルバス無しで入浴すると
 何か物足りなく感じました…。肌触りが優しくて、
 肌の弱い(乾燥肌)私でも気にせず入れました!



本体+リモコン+循環金具セット
 RUF-ME2406SAW
 MBC-MB240VC
 UF-MB1201AL-10A
 合計 508,800円(税抜)

リース **10年** (120ヶ月)
 1ヶ月 **1,870円** [税抜]

01 包み込む泡で温まりが持続

<撮影条件>
 2019年度日本福祉大学と東邦ガス株式会社の共同研究。入浴後、気温28℃湿度65%の環境下で安静状態にて30分過ごした後のバスタオルで覆っていた体幹部と脚部の体表面温度を撮影。

さら湯	マイクロバブル入浴
入浴後30分経過後の体幹部と脚部のサーモグラフィ	

02 泡で皮膚表面のよごれをやさしく落とす!

油性マジックもマイクロバブルによって落とすことができます!

Before → After

当社マイクロバブルバスユニットにて実験

※別途水道工事費が発生する場合があります。

〈ガス住宅課お買物券の利用期限について〉

お買物券はご利用期間を過ぎると**無効**になります。

ご利用期間をご確認の上、お早めのご利用をお願いします。

※ご利用期間:令和3年1月31日(日)まで



生活課から

TEL 73-9622



洋裁教室生徒募集中



会場 JALしまね出東支店 会議室

日時 第1・第3月曜日 AM9:30~AM11:30

講習費 1回 1,600円 **講師** 岡 由美 先生

※材料とミシンは各自でご持参ください。



基本から応用まで 作りたい作品を自由に製作できる教室です。

洋服のリフォーム

オリジナルの服やカバンを作ってみませんか？

- ※募集人数に限りがありますのでお早めにお申し込み下さい！
- ★祝日の場合は次の週となります
- ★1回だけの参加でもOK!その場合はご連絡して下さい

お問い合わせは… JALしまね 斐川地区本部 生活課 TEL73-9622

組織広報課から

TEL 73-9605

男の料理教室

THE 男飯!



内容 美味しい焼き飯・餃子の作り方

日時 令和3年2月10日(水) 18:30~20:30頃
場所 JALしまね斐川地区本部 別館料理教室
 「ひかわあぐりキッチンふぁみーゆ」
講師 日本料理 ほう吉 料理長 岩谷匡浩氏
参加費 / ¥300 (材料費込)

●マスク、三角巾(帽子)、エプロンをお持ちください。

定員
12名

お申し込み・お問い合わせ

JALしまね 斐川地区本部 組織広報課
 TEL (0853) 73-9605
 FAX (0853) 73-9623
 Mail: kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp

オイル給油所から

TEL 73-9626

JA・SS ウィル給油所 (農協の油屋です)



トラブルが起こりやすい
冬 となりました♪



まってるね

バッテリー性能は寒さで
ますます低下します。



バッテリーチェック!

電圧・性能低下

いつでも安全に
点検いたします!

路面の凍結、思わぬ大惨事…。

タイヤチェック!

タイヤ性能・空気圧

お気軽に
声をおかけ
ください☆



スタッフ一同お待ちしております。

無料 エアタワー
3台設置



いつでも気楽に
ご使用ください。

最新鋭ドライブスルー洗車機



手軽に
すつかり
さわやか
洗車♪



ティアラコートプレミアムで艶復活! 大好評です!

金融課から

TEL 73-9609

年末・年始のATM稼働のお知らせ!

	12月30日 (水)	12月31日 (木)	1月1日 (金)	1月2日 (土)	1月3日 (日)	1月4日 (月)
斐川	○	○	○	○	○	○
莊原	○	○	○	○	○	○
出西	○	○	○	○	○	○
伊波野	○	○	○	○	○	○
ゆめタウン斐川	○	○	○	○	○	○
斐川中部	○	○	○	○	○	○
新川中央	○	○	○	○	○	○
出東	○	○	○	○	○	○

※12月30日(水)までは8:45~19:00(ゆめタウン斐川9:00~21:00)の通常営業時間となります。

※12月31日(木)~1月3日(日)は9:00~17:00(ゆめタウン斐川9:00~19:00)までの営業時間となります。

※1月4日(月)からは8:45~19:00(ゆめタウン斐川9:00~21:00)の通常営業時間となります。

※上記以外のJAしまねATMについては、ATMコーナーにより営業日、営業時間が異なります。詳しくはJAしまねホームページをご覧ください。

企画管理課から

TEL 73-9607

おさいふカードのポイント有効期限について

おさいふカードの**ポイント**は**有効期限**を過ぎると

無効
になります。



有効期限が切れるポイントをご確認の上、お早めのご利用をお願いします。

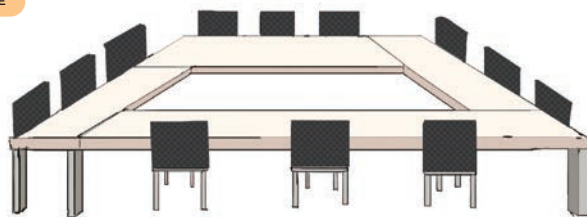
総務課から

TEL 73-9603

斐川地区本部運営委員会情報 12月4日開催

1. 報告事項

- (1) 令和2年産米販売進捗について
- (2) 貯金・貸出金実績について (令和2年11月末)
- (3) 主要実績一覧表について (令和2年10月)
- (4) 斐川地区本部業績還元について



JAlまね 斐川地区本部 年末年始業務について

1. 年末年始の休業日

①ウィル給油所 (TEL73-9626)

- ◎年末配達の電話受付
12月28日の午後5時で終了致します。
- ◎年末の油配達
12月30日まで配達致します。
- ◎年始配達の電話受付
1月3日午前8時より致します。
- ◎年始の油配達
1月4日より配達致します。
- ◎1月1日(金)・2日(土)は休業と致します。

②グリーンセンター (TEL73-9070)

12月31日(木)～1月4日(月)

③上記①～②以外の業務

12月31日(木)～1月3日(日)

2. 典礼業務

典礼(葬祭)センター

(TEL73-9624)に連絡ください。
(担当者の携帯電話に自動転送されます。)
なお、火葬場は湖西斎場・出雲斎場とも
1月1日(金)、2日(土)は休業です。但し、
死亡届・火葬手続きは代行致します。

3. 関連会社の休業日

①有斐川農協自動車整備工場

(TEL73-9627)
12月30日(水)～1月4日(月)

②有斐川農協配送センター

(TEL73-9628)
12月30日(水)～1月4日(月)

③有JA斐川アグリサービス

(TEL73-9616)
12月26日(土)～1月4日(月)

4. その他緊急連絡先

①交通事故 (フリーダイヤル24時間受付)
(TEL0120-258-931)

②JAしまね斐川ガスセンター
(TEL72-3304)

③斐川地区本部宿日直
(TEL73-9604)



グリーンセンターから

TEL 73-9070

野菜等出荷者協議会新規会員説明会

とき 令和2年12月22日(火)14:00～

ところ JAlまね斐川地区本部 営農総合センター

内容 ・出荷者協議会の会員になるためには
・活動内容についての説明

※会員資格は男女
問いません



皆さんお気軽に
ご参加ください!!



ご自宅でできた自慢の野菜・花・果物などを、自分のペースで出したい時にしながら、仲間と楽しく元気に活動しています!

CrossWord クロスワード パズル Puzzle

二重マスの文字をA～Dの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ

1	6		10		17	20
		D				
2			11	14		B
3		8		15		
		9				21
	7			16	18	
4			12		19	
		A				
5			13			C

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で
利用することはありません。

- タテのカギ**

 - ①羽根突きに使う道具
 - ④すずりですります
 - ⑥止まらず次に進むこと
 - ⑦重さを知りたいときに使います
 - ⑧テレビやエアコンに向けてボタンを押します
 - ⑩ご飯のこと。焼き——
 - ⑫いんちがいち、いんにがに……
 - ⑭——付きのタイで成人を祝った
 - ⑰車が動きださないようにタイヤにかませます
 - ⑱同種の事例は枚挙に——がない
 - ⑳凍った場合は氷瀑(ばく)と呼ばれます
 - ㉑ひもの——が固くてほどけないよ

ヨコのカギ

 - ①一富士ニタカ三ナスビは、何に見ると縁起の良いもの？
 - ②キャンパスの大きさを表すときに使う言葉
 - ③港を表す地図記号はこの形
 - ④強烈な悪臭がする液をお尻から噴射して身を守る動物
 - ⑤1/100はセンチ、1/1000は
 - ⑦なぜか猫が入りたがる物
 - ⑨大豆や緑豆の種子を暗い所で発芽させた物
 - ⑪物事をするのにちょうど良い頃合い
 - ⑬おせち料理に入れる煮豆
 - ⑮鶴は千年、——は万年
 - ⑯ご飯のこと。カレー——
 - ⑰ぬいぐるみに詰めます
 - ⑲ピーヒョロロと鳴く大きな鳥

応募要項

- **応募方法**
ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- **賞品**
正解者の中から抽選で40名(ＪＡしまね全体)の方に「ＪＡ商品券」をお贈りします。
- **当選者発表**
賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- **宛先・締切**
〒699-0593 出雲市斐川町莊原2172-3
ＪＡしまね 斐川地区本部 組織広報課 「クイズ」係
2021年1月8日(金) (当日消印有効)

◆先月号の答え◆
「シュンギク」

ホ	シ	コ	イ	ビ	ト
コ	ー	ト	フ	ギ	リ
リ	ケ	タ	ナ	イ	
	ウ	イ	ン	タ	ー
キ	ス	カ	タ	レ	
ツ	ク	エ	ビ	シ	ン
ク	チ	ビ	ル	ユ	ズ

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへも是非応募ください！

「家の光」1月号 定価922円。ご購入は、お近くのＪＡへお問合せください。

佳作

古希祝う息子のしぐさ亡夫に似る
GOTOOに行けど止めるが綱を引く
鈴虫の秋の知らせになごむ胸
祭りなし静まり返る過疎の郷
晩秋の月も見守る秋祭り

出雲市 野中 花蓮様
出雲市 山根 繁幸様
雲南市 秋風 和恵様
江津市 山形ゆうき様
浜田市 前田 隆行様

優秀賞

手ごころは距離を保って嫁姑
トンネルを抜けたらきつといい走り
世渡りに表と裏の顔を見る

松江市 後藤 竹子様
出雲市 加本 精一様
出雲市 野中 花蓮様

最優秀賞

「もう」と「まだ」上手に使い生きる日々

出雲市 多久和敬子様

(評)暮らしの中で何度も思う「もうとまだ」です。消極的な「もう」と積極的な「まだ」ですが、上手に使うのも生きる知恵でしょう。

JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。(最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句)

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、ＪＡしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名(または雅号)を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
ＪＡしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX: 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「ＪＡ商品券1,000円分」をお贈りします。

22

健康 散歩

けんこうさんぽ



「お礼のお手紙」

12月号は、
いただいたお手紙を
ご紹介します。

|| 農業者・女性部健診で胃がん発見 ~「命拾い」感謝の手紙~

「安いし、受けてみるか」と気軽な気持ちでJAしまねの「農業者・女性部健診」を受けたところ、胃がんが見つかったという組合員の女性。健診結果と一緒に紹介状が届き、ご主人から「すぐに病院に行った方がいい」と促され受診し、手術を受けられました。その後、農作業ができるまで元気に。

いただいたお手紙には「家族や近隣の友人の助けに感謝しています」と闘病生活を振り返るとともに、自分は健康だと思いつづられていた方に、健康の大切さが伝わればとの想いがつづられていました。



|| 健康体操の動画配信 ~小学校からお礼の手紙~

当会保健師が考案し、ホームページで公開している「パプリカで健康体操」を毎朝実践する福岡県の須恵第三小学校から、お手紙をいただきました。

同校の先生が、児童の体力向上を目的とする取り組みを模索していたところ、この健康体操を知り、毎朝全校児童と職員が実践。この取り組みが地元メディアに取り上げられ、注目を浴びているそうです。

この度、児童のみなさんから「みんなで楽しく体操しています」と可愛いお礼の言葉が届き嬉しく思いました。「パプリカで健康体操」はこちらから→



児童からのお礼のお手紙

自分の身体を守るのは自分だけです。できることから実践して、健康で楽しい毎日を過ごしませんか。健診やがん検診は毎年受けましょう。紹介状が出たら精密検査を受けましょう。運動やバランスのとれた食事ですべて身体をつくりましょう。

JA島根厚生連



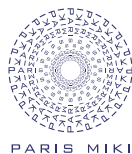
JAしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ

おさいふカード
会員募集中!!

優待割引のお知らせ



JAしまね ×



メガネの三城

メガネ一式 10%OFF!!

補聴器 5%OFF!!

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗

島根県内メガネの三城 全店

※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ



JAしまね 本店経済部生活課 [TEL] 0853-25-8907



島根うまれの
食材レシピ

しまねうれしび

島根県立出雲農林高等学校「家庭クラブ」篇

今回の「しまねうれしび」は、昨年11月に開催された「第4回食の輝結び甲子園全国大会」で、みごと優勝された島根県立出雲農林高等学校「家庭クラブ」2年生のメンバーにオリジナルレシピを考案していただきました。

家庭クラブは、年間を通じて様々な料理コンテストに応募したり、各種イベントに参加したりしています。中でも同校の農業祭では料理の実演販売を行い、毎年長蛇の列が。昨年はチーズハットグとタピオカドリンクが300食以上売れ、大変な賑わいだったそうです。

また、近年では県内のホテルと共同でホテル内のレストランのメニューを考案し販売しており、料理を通じて地域の方々とつながり、活動の輪を広げています。

今回は、そんな家庭クラブの2年生9名が、島根県内の食材にこだわったオリジナルレシピを夏休み中に考案。その中から食品科学科の山田理水さん（上記集合写真 後列右端）のレシピが選ばれました。試行錯誤を重ね何度も試作し、完成させたそうです。

JAしまねは食を通じて、これからも家庭クラブの活躍を応援します。



家庭クラブ2年生のみなさん



「第4回食の輝結び甲子園全国大会」で優勝

山田さんに料理を
作ってもらいました!



県内のホテルと
新メニューを提案



食品科学科2年生 山田理水さんからひとこと

授業の実習で作った「出農ジャム」を使ったクリスマスのメニューです。このジャムを地域の方々にご紹介できる機会ができて、とてもうれしいです。

クリスマスに食べたい

鳥肉のマーマレード焼き



・AとBの分量を間違えなければ、お好みの野菜でアレンジできます。

●材料（4人分）

- 鳥むね肉……………320g
- ミニトマト……………8個
- 玉ねぎ……………小2個（または中1個）
- パプリカ…赤色・黄色各大1/2個
- ブロッコリー……………8かけ
- ローズマリー（乾燥したもの）…4枚

●作り方

- ①鳥むね肉全体をフォークで刺し、一口大に切る。
- ②ポリ袋にBと①を入れて揉みこんでおく。
- ③パプリカは種を取り、星形8個を型抜きし、残りは1cm角に切っておく。
- ④ブロッコリーは下茹でしておく。
- ⑤アルミホイルを30cm長さに切り、中央に2mm厚さにスライスした玉ねぎ、キッチンペーパーで水分を拭き取った②、パプリカ、ミニトマトの順で盛り、混ぜ合わせたAをかける。
- ⑥⑤にローズマリーをのせたら、アルミホイルでしっかり包む。

- 薄口しょうゆ……………大さじ2
- A ★出農マーマレードジャム…大さじ2（市販のものも可）
- マヨネーズ……………大さじ1
- B 塩……………小さじ1/2
- 砂糖……………小さじ1
- 塩（下茹用）……………1つまみ

- ⑦250℃に予熱したオーブンで10分焼く。（オーブンによって時間は調整してください）
- ⑧焼き上がった包みを皿に乗せ、アルミホイルを開き、茹でたブロッコリーを盛り付けて完成。

★出農マーマレードジャムとは、砂糖以外の食品添加物やゲル化剤、酸味料を加えずに、本校の食品科学科で作ったジャムです。

家族と楽しく

こたつで食べたいリンゴのアイス



・ジッパー付袋を振る⑥の作業は、家族で楽しみながら出来ると思います。

●材料（4人分）

- 生クリーム……………100cc（植物性も可）
- 牛乳……………50cc
- ★出農リンゴジャム……………大さじ2（市販のものも可）
- 砂糖……………20g
- 卵黄……………1個

●作り方

- ①ミックスナッツを刻み、予熱なしの160℃のオーブンで7分焼く。
- ②卵黄をほぐして、牛乳を加えて混ぜる。
- ③②に砂糖、出農リンゴジャムを加え、砂糖が溶けるまでゆっくり混ぜる。
- ④③に生クリームを加えて、泡立てないように混ぜる。
- ⑤ジッパー付小袋に④を入れ、空気を残したままジッパーを閉める。

- 飾り用 ミックスナッツ（素焼き）…適量
- リンゴジャム……………適量
- ミント……………お好みで
- リンゴ……………中1/2個
- A バルサミコ酢……………大さじ1/2
- 出農リンゴジャム……………大さじ1
- 氷……………500g
- B 塩……………165g
- 水……………100cc

- ⑥Bを入れたジッパー付大袋の中に⑤を袋ごと入れ、空気を入れてジッパーを閉める。タオルを巻いてアイスが固まるまで10分程度袋を振る。
- ⑦Aを鍋に入れて混ぜながら中火にかける。沸騰してから30秒程度、焦がさないように煮詰めてソースを作る。
- ⑧飾り用のリンゴを2mm厚さにスライスし、その上にアイスを盛り付ける。⑦のソース、リンゴジャム、ミックスナッツ、ミントを飾って出来上がり。

【編集後記】

「12月号しまねうれしび」掲載用レシピを、出雲農林高校家庭クラブ2年生のみなさんに依頼したのは夏休み前のこと。どのレシピも計算された4人分の材料、料理の写真、拘りやアレンジ方法が丁寧に書いてありました。猛暑の上、短かった夏休みに冬のレシピを考えるのは大変だったと思います。心よりお礼申し上げます。（木村）